

# K.I.T.虎ノ門大学院 シラバス 2012 - ビジネスアーキテクト専攻

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。(連絡先:虎ノ門事務室[メール or 電話])

※ 授業中の食事は控えてください。また、携帯電話をマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

科目名		区分/コード	単位数	VOD 閲覧	開講期
戦略思考特論		主要科目 8701	1	学内 のみ	2期 (前学期)
Innovative Strategic Thinking					
担当教員名	Eメールアドレス	連絡方法/オフィスアワー			
三谷宏治	-	土曜日			

## 関連している科目(履修推奨科目)

戦略思考要論	戦略思考演習	CRM 特論
(コンサルティング系のほぼ全科目)	ビジネスアイデア特論	

## 授業の概要と到達目標

### 授業の主題と概要

ビジネスにおいて必要なのは、単なるロジカル・シンキング力ではなく、ビジネスにおける様々な状況を俯瞰的かつ連携的に捉えられる「戦略思考」能力である。戦略思考要論で紹介した「B3C」フレームワークを中心として、多くのケース・演習をこなすことで自らのスキル化することを目的とする。

- ① 企業戦略・変革の本質的な成功・失敗「メカニズム」(要因、ではない)を理解する。そのための、基礎的な思考力を鍛えることがこの講義の第一義である
- ② 基礎的思考力の一つがロジカル・シンキングの一部である「重要思考」である。これは思考や発言のあらゆる機会を捉えて試み、フィードバックすることで徹底していく。
- ③ もう一つが「B3C」等であるが、これらは主に(ミニ)ケーススタディを通じて、繰り返し練習する。
- ④ また、後半は受講生による「発表会」を予定する。ここでの発表内容と提出シートをレポートに代替する。

### 到達(習得)目標

1. 全てのビジネス思考の基礎となる「重要思考」を習得しスキルアップする
2. 戦略思考の基礎となる「B3C フレームワーク」「戦略ピラミッド」「戦略的オプション比較」を習得しスキルアップする

### 受講対象者

ビジネスアーキテクト専攻の全受講生

## 履修上の注意事項やアドバイス

- ※ 「戦略思考要論」の履修が必要。「戦略思考要論」の内容を修得していることを前提に本科目はスタートします。
- ※ 最終2回は自社についての発表会である。ここへの出席は極めて重要。
- ※ 欠席が、**2コマ(90分=1コマ)**を超える場合は、単位取得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。
- ※ 本科目は、2コマ連続クラス(180分×4日間、合計8コマ)で構成する。

## コンピテンシ修得目標

知識領域(Y軸)		ヒューマンパワー(Z軸)		思考プロセス(X軸)	
Y1: 基盤テクノロジー		Z1: 問題発見力	○	X1: 企画	○
Y2: 応用サービス		Z2: 独創力		X2: 構想	○
Y3: ビジネスプロセス		Z3: ソリューション力		X3: 調査・分析	○
Y4: ビジネスモデル		Z4: プレゼンテーション力	○	X4: 設計・開発	
Y5: ビジネスマネジメント[ビジネス]	○	Z5: 変革推進力	○	X5: 変革	
Y6: ビジネスマネジメント[知財]		Z6: コミュニケーション力	○	X6: 導入・運用	
-		Z7: リーダーシップ力		X7: 評価・検証	
-		Z8: オーナーシップ力		X8: ライフサイクル	

## プラクティカム

イベント/ケース		教育技法	マテリアル/ツール
1	独自コンテンツの講義	講義	PPT
2	USA TODAY	ミニケーススタディ	当日配布
3	ワールド UNTITLED	ミニケーススタディ	
4	ウォルマート	ケーススタディ	
5	資生堂と中国市場	ミニケーススタディ	
6	自社 B3C 発表	自社課題	

評価の方法		
(総合評価項目と割合)		評価の要点
出席・受講態度	10%	クラス貢献はクラスでの発言の量と質を加味する。 自社 B3C は、最終発表用に作成したものを提出し、その質を評価する。 毎回、事務室より出席簿を準備する。
クラス貢献	40%	
自社 B3C	50%	
合計	100%	
テキスト、参考図書 など		備考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください ※		
テキスト (購入が必要)	ケース: ワールド UNTITLED のビジネス・モデル(一橋 BR) ウォルマート・ディスカウント事業 (HBS. 9-307-J22)* 中国を美しく: 資生堂と中国市場 (HBS. 9-807-J01)*	ケースは各自が購入し、 事前に熟読しておくこと  * <a href="http://www.bookpark.ne.jp/harvard/">http://www.bookpark.ne.jp/harvard/</a> にて、ウォルマートと資生堂を購入の際は、 (HBS. 1-307-J22) (HBS. 1-807-J01)
参考図書 (購入は任意 ・講師推奨)	『観想力 なぜ空気は透明か』三谷宏治(東洋経済新報社) 『新版 物流の基礎』阿保栄司(税務経理協会)	
参考 URL		
適宜紹介予定		

週	学習内容	事前準備	担当者	時間
1	「戦略思考」、特に「B3C」の活用訓練 USA TODAY の B3C 分析 OZOC と UNTITLED の成功メカニズム分析	戦略思考要論の復習  ミニケース: ワールド UNTITLED を熟読し、成功メカニズムと今後の 戦略を考える	三谷	180分
6/16	イベント	ミニケース: USA TODAY(当日配布)、ワールド UNTITLED		
2	「戦略思考」、特に「B3C」「戦略ピラミッド」の活用訓練 DS 事業 WHC 事業	ケース;ウォルマートを熟読し、 ①WM の成功メカニズムと今後の 戦略を考える ②Sam's への評価を行なう	三谷	180分
6/30	イベント	ケーススタディ:ウォルマート		
3	「戦略思考」、特に「戦略的オプション比較」の活用訓練 資生堂中国事業の B3C 分析 資生堂中国事業の戦略オプション抽出とオプション比較	ミニケース: 資生堂と中国市場の 熟読と ①資生堂の成功メカニズムを 考える ②今後の戦略を考える	三谷	180分
7/14	イベント	ミニケーススタディ: 資生堂と中国市場		
4	受講生全員による自社成功メカニズムの発表会(発表と討議)	自社事業の成功(失敗)メカニズム を考え、B3C にまとめる	三谷	180分
7/28	イベント	自社事業の成功(失敗)メカニズム発表会		

学習内容やスケジュール等、状況に応じて、一部変更・改善が生じる場合もあります。  
 講義収録は、特別講師を招く場合を含め、事情によっては収録できない場合もあります。  
 予めご了承ください。

専任教授 確認記録欄
確認者氏名: 三谷

◀ 虎ノ門事務室: 03-5777-2227 / tokyo@kanazawa-it.ac.jp ▶